

ブンリ派 デザイン展

空間と質感の コラボレーション

建築空間を研究する近藤研、コンピュータグラフィックスを研究する足立研の合同作品展です。

分野の異なる2つのデザイン領域で、近藤研は「空間」の、足立研は「質感」の視点からそれぞれ「素材」にこだわり、相互的に共鳴できる空間の創出を目指します。



美術部のメンバー(顧問:近藤+足立)

青年会のうずき竹貫の様子(高良 他)

開催日 11/7(月)~11(金)
時間 10:00~17:00

日本文理大学 近藤研アンド足立研
近藤研は建築学科の、足立研は情報メディア学科のデザイン系研究室です。

光の反射 光の反射



「光の反射」をテーマする卒業研究に取り組んでいます。
今回は、90cm×90cmの空間内でどのような反射が行われるのかを素材や関係を変えながら変化をみていく実験についてご紹介します。
この箱では、アルミと木材の加工についてご紹介します。
日本文理大学 工学部 建築学科 4年 高良祐希

光の反射 光の反射



「光の反射」をテーマする卒業研究に取り組んでいます。
今回は、90cm×90cmの空間内でどのような反射が行われるのかを素材や関係を変えながら変化をみていく実験についてご紹介します。
この箱では、薄い木や正方形の木の板の加工についてご紹介します。
日本文理大学 工学部 建築学科 4年 高良祐希

光の反射 光の反射



「光の反射」をテーマする卒業研究に取り組んでいます。
今回は、90cm×90cmの空間内でどのような反射が行われるのかを素材や関係を変えながら変化をみていく実験についてご紹介します。
この箱では、布の透け感と与える印象の変化について考察します。
日本文理大学 工学部 建築学科 4年 高良祐希

光の反射 光の反射



「光の反射」をテーマする卒業研究に取り組んでいます。
今回は、90cm×90cmの空間内でどのような反射が行われるのかを素材や関係を変えながら変化をみていく実験についてご紹介します。
この箱では、色の付いた糸を張り巡らすことによって光の対比をみます。
日本文理大学 工学部 建築学科 4年 高良祐希



ゼミ活動紹介「大学生競光まちづくりコンテスト2016」クリエイティブ賞受賞 (裏面も見てね)



林野庁補助事業「木を活かす学生課題コンペティション」審査員特別賞を受賞 (裏面も見てね)



田尻小学校WS協力 竹オブジェ制作協力



城下町竹葉観月祭 鶴崎清正公二十三夜祭



プロジェクト制作協力 発表の様子と賞状 日暮川レックラフプロジェクト



林野庁補助事業「木を活かす学生課題コンペティション」(主催:一般社団法人木を活かす建築協会)は、木活発動機に際して、木を活かした空間、木を活かした生活、材料等の開発、木を活かす活動、動物など、学生課題における幅広い成果物を求めるコンペティションです。
美術部では、2016年度から6年間、有志学生が集い「うずき竹貫まつり」に参加してきました。2016年11月7-8日に開催された「うずき竹貫まつり」において、これまでに培ったノウハウを最大限活用し、美術部に展示されていたオブジェ作品の内容をサークルを代表して、山下平さんと高良祐希くん(二人とも建築学科3年生)の協力で「うずき竹貫×光のアーチ」と題して5名から構成し、4つの専門のうち「木を活かす活動部門」に応募したところ、審査員特別賞を受賞しました。(裏面も見てね)



インテリアデザイン教育の一環として、有志学生が家具コンペに参加しました。キム・ハンソルさんが佳作入選し、高良美咲さんがアイデア賞として入選しました。(参照:高良美咲インテリア設計士協会主催 <http://www.k-kis.com/>)



2月5日~月末まで、福岡市中央区の「赤坂 MOKUZO」にて、プロダクトデザイナー・木工業・本学非常勤講師の下島啓名先生の創設「座・空・間・展」と同時開催の「スベースデザイン」の作品展を開催しました。